

平成 24 年度 KUR 専門研究会
「不安定原子核の理工学と物性応用研究」プログラム

於: 京都大学原子炉実験所 事務棟大会議室
(講演時間 15 分 + 質疑応答 5 分)

平成 24 年 12 月 18 日(火) 13:30~17:40
はじめに 13:30~13:40 大久保嘉高

(座長 横山明彦) 13:40~14:40

- | | | |
|---|------|---------|
| 1) 1,3-ビス(4-ピリジル)プロパンで架橋した集積型鉄錯体のアニオンによる混晶化 | 土手 遥 | (広大院理) |
| 2) 3,5-ルチジンを含むホフマン型スピンドロスオーバー錯体のメスバウアースペクトル | 北澤孝史 | (東邦大理) |
| 3) 原子核準位の混合によって誘起されるガンマ線の透明化現象 | 村松久和 | (信州大教育) |

---休憩 14:40~15:10---

(座長 佐藤 渉) 15:10~16:10

- | | | |
|-------------------------------|------|--------|
| 4) 同時計測による時間分割インビーム・メスバウアー分光法 | 長友 傑 | (高エネ研) |
| 5) 液相合成した硫化鉄微粒子 | 清水 亮 | (東理大理) |
| 6) 三核錯体の原子価運動のメスバウアー分光的研究 | 酒井陽一 | (大同大) |

---休憩 16:10~16:40---

(座長 小林義男) 16:40~17:40

- | | | |
|--|--------|----------|
| 7) メスバウアー分光法による導電性バナジン酸塩ガラスのキャラクタリゼーション | 久富木志郎 | (首都大院理工) |
| 8) ^{197}Au メスバウアー分光法による金ナノクラスターの構造と電子状態の解明 | 小林康浩 | (京大原子炉) |
| 9) ZnO 中にドーブされた不純物 Al と In の会合とその解離 | 小松田沙也加 | (金沢大院自然) |

---懇親会 18:00~20:00---

平成 24 年 12 月 19 日(水) 9:30~16:20

(座長 久保謙哉) 9:30~10:30

- | | | |
|-----------------------------|------|--------|
| 10) CO 結合を持つ分子へのミュオン捕獲過程の研究 | 吉田 剛 | (阪大院理) |
| 11) 超低速ミュオンを用いた物性研究への応用 | 長友 傑 | (高エネ研) |
| 12) ポジトロニウム負イオンの光脱離とその応用 | 長嶋泰之 | (東理大理) |

---休憩 10:30~11:00---

(座長 久富木志郎) 11:00~12:00

- | | | |
|---|------|---------|
| 13) 酸化亜鉛中に生成した新規化合物 | 佐藤 渉 | (金沢大理工) |
| 14) Fe ドープ酸化スズの欠陥と希薄磁性 | 野村貴美 | (東大院工) |
| 15) Mössbauer study of irradiated F82H and its model alloys | 黄 紹松 | (京大院工) |

---昼食 12:00~13:30---

(座長 柴田理尋) 13:30~14:30

- | | | |
|---|------|--------|
| 16) F 同位元素基底準位の電気四重極モーメント | 南園忠則 | (阪大院理) |
| 17) 元素選択型質量分析装置 KISS(KEK Isotope Separator System)について | 宮武宇也 | (高エネ研) |
| 18) 横緩和時間測定のための β 放射性核 ^{12}B を用いたパルス NMR 法の開発 | 上庄康斗 | (阪大院理) |

---休憩 14:30~15:00---

(座長 谷口秋洋) 15:00~16:20

- | | | |
|--|-------|-----------|
| 19) 鉄-マグネマイト混合粉体によるメチレンブルー分解効果と構造変化 | 芝野幸也 | (首都大院理工) |
| 20) 質量数 150 近傍中性子過剰希土類核の励起準位の寿命測定 | 小島康明 | (名大 RI セ) |
| 21) 重イオン核反応による偏極リチウム同位体ビーム生成 | 三原基嗣 | (阪大院理) |
| 22) PAC 法を用いた ^{140}Ce の 4^+ 励起準位の磁気モーメント測定 | 大久保嘉高 | (京大原子炉) |